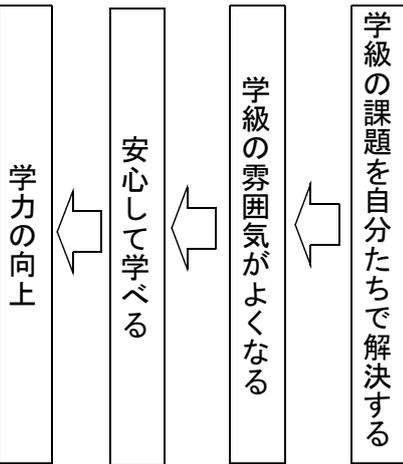


# 大泉

## 学級会で学力向上

石井友行

「学級会」は話し合い活動です。子供たちが学級の生活をもっと豊かに楽しくするために、議題を見つけて話し合い、工夫して解決をしていく活動です。それがなぜ、「学力向上と結びつくの」と思われる方もあるかもしれませんが、簡単に整理すると、次のような図式になります。



少し補足して説明します。自分たちの力で学級の問題を見つけ工夫して解決する活動を繰り返すと子供たちの心の中に「私の学級」という意識が芽生えてきます。学級集団を大切にしようという意識が芽生えてきます。そこでは受容的な雰

<発行>  
練馬区立大泉小学校

<所在地>  
練馬区東大泉 4-25-1

TEL 03-3924-0144  
FAX 03-5387-2092



囲気が生まれて間違いや失敗を恐れず安心して学習に取り組むことができるようになります。学級の中で、のびのびと自己表現ができるようになります。

建築にたとえれば、学級会は建物の土台と言うことができます。その上で国語や算数といった教科・領域の学習をどんどん高く積み重ねていくことができます。OECDによる「生徒の学習到達度調査(PISA2003)」では、「学級の雰囲気が良いほど、得点が高くなる」という結果も指摘されています。もう一つ、学級会を充実させることで

### いじめの未然防止

という効果もあります。集団が一つのことを決め、それを実践していくというのは簡単なことではありません。時には意見がぶつかり合うこともあります。でもそれを乗り越えて学級がよくなってきたと子供たちが実感したとき学級には一体感が生まれます。「いじめ」は集団を壊す行為です。人は自分で一生懸命に作り上げたものを自分で壊すようなことはしません。子供たちが作り上げた温かな雰囲気はいじめの発生を抑制します。

大泉小学校では集団作りである「学級会」を重視した教育を進めています。その成果も少しずつ現れてきています。

## 11月の行事予定

- 1日(金) 読書旬間終わり  
合同運動会(五)
- 3日(日) 文化の日
- 4日(月) 振替休業日
- 5日(火) 学芸会練習特別時間割始  
研究授業のため四時間授業  
(3年1組を除く)
- 7日(木) 委員会活動  
数珠玉採集(五)
- 8日(金) 学校公開  
セーフティ教室(全)
- 9日(土) 学校公開
- 11日(月) 薬物防止教室(6)
- 12日(火) 安全指導・安全点検
- 13日(水) 学芸会係児童打ち合わせ  
がんばろう日本集会  
募金活動・20日(水)まで
- 14日(木) 就学時健康診断  
(特別時程で午前授業)
- 15日(金) 避難訓練  
煙体験(5)
- 19日(火) 合同運動会予備日(五)  
校区別協議会  
(五組以外4時間授業)
- 21日(木) クラブ活動
- 23日(土) 勤労感謝の日
- 26日(火) 学芸会係児童打ち合わせ
- 27日(水) 学芸会係児童打ち合わせ
- 28日(木) 学芸会リハーサル
- 29日(金) 学芸会  
(児童鑑賞)
- 30日(土) 学芸会  
(保護者鑑賞)



## 「11月の生活目標」 「学校をきれいにしましょう」

大泉小の廊下や階段はピカピカです。夏休み中に、主事さんが暑い中毎日ワックスをかけてくださったのです。子供たちは、「歩くのもつたいないね。」などと言いつつ、うれしそうに歩いていました。きれいな学校は、誰でも気持ちのいいものです。

大泉小学校では、毎日13時から13時20分までの20分間、決められた場所を清掃しています。低学年は教室・廊下・靴箱、中学年は、その他に流しや階段・図書室など、高学年になると特別教室の掃除が加わります。ほうきや雑巾、ちりとりなどの役割分担をして、それぞれ一生懸命清掃をしています。

また、毎年11月はクリーン運動を実施しています。快適な学習環境を作るため、全校一斉に校内美化に取り組みことになりました。清掃分担場所をいつもより時間をかけて念入りに清掃すると共に、普段の清掃で行っていない壁・傘立てなどを清掃します。きれいになった環境で、気持ちよく学習に取り組みできるようにしたいと思います。

### ふれあい(いじめ)防止強化月間

十一月は練馬区の公立全小中学校・幼稚園でふれあい月間が設定されています。本校でも、いじめをなくし、子供たちが明るく楽しい学校生活を送れるように、取り組んでいきます。今年度は、子供一人一人にシンボルマークを描いてもらうことで、意識を高める取り組みをしていきます。

(内木 美保)

### 学芸会

十一月二十九日(金)と三十日(土)の二日間、本校体育館で学芸会を行います。

学芸会は、児童が舞台の上で劇をする行事というイメージがありますが、次のような三つの目的をもつ学習活動です。

- ・ 日常の学習活動を通して、表現活動の一つとしての作品をみんなで協力しながら創りあげていく喜びを体験させる。
- ・ いろいろな表現方法を学んで表現力の伸長を図り、情操を高める。
- ・ 各学年の発表を見ることにより、望ましい鑑賞態度を身につける。

このような目的を達成するために、各学年共、これから練習に励んでいきます。現在、学芸会を成功させるために、代表委員会を中心に、全校児童から募集した「学芸会のめあて」を一つにまとめているところです。そして、同じめあてに向かつて、学級・学年・学校が一致団結していきます。

学芸会は、舞台作品をみんなで演じるので、どうしても主要な役と脇を固める役があります。しかし、一言の台詞、一つの動作・手に持つ小道具一つにも子供たちの工夫やアイデアがあふれているのです。高学年に至っては、効果音・照明までも担当し、それぞれが調和し、みんな学芸会を創りあげていくのです。まさに、一人一人が主役なのです。

当日は、全校児童四百四十一名に保護者やご家族の皆様の温かい拍手と声援をよろしくお願いします。(野口 美智子)

### 合同宿泊学習(五組)

毎年五組は他校の五組と一緒に宿泊学習に出かけます。都会の学校では味わえない体験を大切にした宿泊学習の一端をご紹介します。

七月中旬の下田宿泊。海の活動中心の三日間を過ごします。一日目はバナナワ二園、二日目は外浦海岸で海水浴や砂遊び、二十分間の周泳で力を発揮しました。夏休みに入ると、高学年は練馬東小と一緒に秩父に三日間のキャンプに行きます。自分の荷物以外に食材や必要な共同装備品を分担して背負い、急坂を登ってキャンプ場まで運びました。食事の準備も自分たちでします。虫取りや木登りなど飽きることはないキャンプ。一日目に樂焼で小皿を作り全日食事に使いました。二日目は川の upstream に行き川遊びやスイカ割りをしました。急流上りをしたり流れに任せて泳いだりしました。その晩には肝試し、前の晩には火花を飛ばしました。汗をかいて歩き荷物を運び、真剣な表情で包丁を扱い皿を作り、大声で友達と笑い合い水遊びに興じた三日間でした。

十月になると紅葉が美しい軽井沢の山歩きを中心とした三日間を過ごします。一日目はマス釣りをして夕食に食べます。二日目は鼻曲山縦走登山。三日目は浅間牧場内の天丸山山頂を目指すマラソン大会。そして土産を買って火山博物館を見学して帰京します。天気にも恵まれました。「自然は、子供の心と体をしなやかにたくましく鍛え、健やかに育みます」帰京後の子供の姿に、教室では、都会では決して実感できない自然の教育力を感じます。教員冥利に尽きます。(宮内 聡朗)

### 武石移動教室(五年)

移動教室の教育的意義の一つは、その準備にあります。何回もリハーサルを重ねることで自分たちの足りないところに気が付き少しずつ自分たちの移動教室を創り上げていきます。運動会が終わる二週間での準備は大変でしたが、子供達は予期せぬダメージ(簡単にOKをもらえらると思っていた)に戸惑いながらも、よくがんばり、二泊三日移動教室大いなる充実感とともに終えることができました。

心配していた台風の影響も殆どなく、ほぼ予定通り日程を行うことができた三日間でした。主な日程は、一日目|| プラネタリウム・飯盒炊さん・木片を利用するのキホルダー作り・館内肝試し。二日目|| 勾玉作り・八島が原湿原の木道ハイキング・キャンプファイヤー。三日目|| 美ヶ原高原美術館・リング狩りです。移動教室を終え、子供達が思うベスト5アンケートをとってみました。

第一位|| 勾玉作り一六三ポイント。天然の石を砥石や紙やすりで削っていきます。一時間も削るとすべすべの勾玉ができ上がり首からさげ大満足でした。

第二位|| 肝試し一五九ポイント。校長先生の怖い話に大勢の子が泣き出し出発しました。フロアーは騒然とした雰囲気。クジを引き男女ペアで館内を回りました。終わった後は嘘のように満面の笑顔。

第三位|| キャンプファイヤー一二三ポイント。台風の影響で一日延期されましたが、係児童を中心に各班の出し物やダンス、最後はソーラン節で締めくくり心が一つになった瞬間でした。

以降第四位|| リング狩り。第五位|| バスの中。第六位|| 美ヶ原美術館でした。(坂上 龍介)

### 二年生の様子

二年生になって、早いもので半年が過ぎました。日々成長していく子供たちですが、夏休み明け、運動会練習を通し、体も心もひとまわりもふたまわりも大きくなってきたように感じました。

特に今年は、運動会当日までの練習や準備の段階で大きな成長が見られました。練習では係の子供たちを中心に自分たちで整列をしたり、それぞれの種目の隊形に並ぶまでが素早かったり、裸足の練習でも文句を言わずに取り組んだりして、できることをどんどん増やしていく子供たちは、とても立派でかつよかったです。当日も、演技、競技、応援などに全力で参加し、見事運動会を成功させることができました。保護者の方のたくさんのご協力、ご声援ありがとうございました。

先日一学期の終業式があり、教室で一人一人にあゆみを渡しました。いつも以上に姿勢をぴんと待っている子、緊張した表情の子、「どきどきする」という子、改めて、子供たちのあゆみに対する特別な思いが伝わってきました。学習、生活、行事を通して、学年としても、個人としても、七十二人全員が確実に力をつけた一学期でした。二学期も始まり、一人一人がめあてを立て、スタートしたところです。

次の行事は学芸会。一生懸命に練習をし、がんばる姿を見せてくれる二年生に期待しています。ぜひ、当日も楽しみにしてください。

(比護 明日香)